

輝け角鹿

今年はちゃんと夏休みが来るぞ！号

令和3年7月吉日

敦賀市立角鹿小中学校



校長室より

この夏休み、ゆっくり休んだり、思い切り遊んだり、リフレッシュする「長休み」であるとともに、「成長の夏」…小学生は様々な経験を、中学生は部活では2年生を中心に新チーム作りに、そして中3は「高校受験の天王山」、それぞれが自分の思い描く成果を手に入れることを願っています。

さて、交通安全や水の事故、生活の乱れに注意…は当然ですが、今ひとつ注意してほしいこと、それは「スマホの奴隷になるな!」です。手元に2つの記事があります。ひとつは「スマホが頭を悪くすると断言できる科学的な理由」というタイトル。スマホに限らず、SNSやYouTube、ネットゲーム等のネットサービスの使いすぎは、記憶力の低下を引き起こすというのです。次のような実験結果があります。

◎「AB2グループをつくり、10個の単語を覚え、後で思い出しながら書き出す」テストを3回行う。Aグループは①スマホを使う前、②スマホを5分使った直後、③スマホを5分使って5分休んだ後、という条件で3回行う。そしてBグループは3回ともスマホを使うことなく5分後に行う。
→結果、最低スコアはAグループの②、最高スコアはBグループの3回目だった。またBグループでは1回目→3回目の順で徐々にスコアが上がったが、Aグループは②が最低だった。

なぜこんな結果になったのでしょうか。記事によると、脳には「ワーキングメモリー」という場所があり、そこでは入ってきた情報を一時的に保持した後整理して、必要な情報だけを記憶に回すことを繰り返しています。ところがスマホを四六時中使っていると常に新しい情報がワーキングメモリーに流れ込むため整理が追いつかず、記憶が定着しない。つまり記憶力が落ちるそうです。これを子ども達の日常に当てはめると、通常なら学校や家で勉強してワーキングメモリーに蓄えた新しい知識や技能は、その日の睡眠中に整理されて必要なものだけが記憶に残ります。ところが夜、勉強の前や寝る前にスマホを使って大量の情報を脳に流し込むと、せっかく蓄えた「勉強した内容」は他の情報と混じって流れ去ってしまうのです。「頭の性能が悪くなる」のではなく、「せっかくの性能をムダにしている」わけです。

しかしこれを繰り返すと、脳はワーキングメモリーが不要だと判断し、「記憶しない」構造になってしまうそうです。こうなると本当に頭が悪くなってしまいます。デジタルデバイスは大変便利な道具です。しかし「過ぎたるは及ばざるがごとし」、大量の情報に翻弄されてしまえば、とんでもない悪影響が出かねない「諸刃の剣」なのです。もう一つは新聞記事です。見出しは「ながらスマホが原因か。踏切で電車にはねられ31歳女性が死亡」というショッキングなものです。



先週、東京・板橋区の踏切で31歳の女性が電車にはねられ死亡しました。その後の取材で事故の原因が女性の“ながらスマホ”とみられることが分かりました。今年8日の午後7時半頃、東武東上線「東武練馬駅」の脇の踏切で、近くに住む31歳の女性が電車にはねられ死亡しました。はねられた際、女性は踏切の中で遮断機の前に立っている状態でした。(7/15TBS ニュース)

どうやらこの女性は歩きスマホに没頭したまま警報に気づかず踏切に入り込み、降りてきた遮断機の棒にぶつかって止まったものの、それは踏切の外ではなくて内側だったようです。「警視庁は女性がスマホに気をとられ“自分が踏切の外にいる”と思い込んだ可能性がある」とみて調べています。」とあります。ネットから入る情報は大量かつ刻々と変化し人を魅了します。するとスマホに集中しないとついて行けなくなり、歩行中に払うべき周囲への注意を忘れ「スマホに全集中」してしまうのです。歩きスマホの危険性は繰り返し指摘されていますが、スマホは人に「危険をかえりみず、私に集中しなさい」と強制します。結果、人はスマホに操られ、最悪命まで落としてしまうのです。学校にはタブレットが導入され授業での活用が始まっています。同時にその危険性も繰り返し教えています。しかし現実には「スマホの奴隷」状態の大人の姿があちこちに…居間で、自分の部屋で、外出時、お子さんはスマホとどう付き合っているのでしょうか。自由な時間が一気に増える夏休み、スマホの「主」にいるか「奴隷」になってしまうか、「家族の力」でコントロールをお願いします。



8月の予定

- 7日(土)ふくい理数グランプリチャレンジステージ
- 12日(木)～16日(月)学校閉鎖
- 19日(木)全校登校日
- 22日(日)吹奏楽部演奏会(文化センター)
- 24日(火)パラリンピック開幕
- 26日(木)夏季休業終了 中3年確認テスト～27日(金)
- 30日(月)～31日(火)中3年修学旅行



ご存じですか？

小学校の保護者の皆さんへ…

「高校進学は中学3年生になってから考えればいい…」という時代ではありません。

全国の高校進学率は98.4%、福井県は99.2%です。専修学校や専門学校への進学を加えればほぼ100%の生徒が、中学校卒業後次の「高等教育機関」に進学します。そしてその先、大学・短大に進学する人が60%弱、専門学校に進学する人、就職する人がそれぞれ20%強となります。

ほぼ全員が高校に進学するという事は、高校はゴールではなく「通過点」であり「分岐点」だということです。中学3年生になる頃は、高校を卒業した後の「未来予想図」が描けていて、その実現のため「どの高校へ進学したいか」は中2でほぼ終わっている…。というステップが必要です。

◎高校を卒業したら…

→進学したい

高校卒業生の2人に1人がめざす道です「普通科」が最も適しています。二州地区では敦賀高校、敦賀気比高校、美方高校に普通科が設置されています。

→就職したい

「職業科」が断然有利です。例えば敦賀工業高校では、毎年一人の卒業生に対して20社以上から求人が来ます。県内最高の求人倍率を誇る、全国でもトップクラスの名門工業高校です。敦賀高校商業科や情報経理科、美方高校食物科、生活情報科も、就職率は100%です。

☆本校では3年前から、毎年秋に中学1年、2年を主な対象として近隣の高校をお招きして高校説明会を開催しています。今年度は小学校の保護者の皆さんにもご案内する予定です。是非ご参加下さい。



お知らせQ&A

Q：つるが祭りが中止になりましたが、「ふるさと休業」はどうなりますか。

A：つるが祭りの中止にともない、ふるさと休業も実施しません。

9月3日(金)…平常通りの授業日です。

9月4日(土)…休日です。

☆例年9月4日には「山車巡行」が行われ、角鹿中学校は全校生徒がふるさと学習の一環として参加していました。今年度は小学生の参加も検討していましたが、残念ながら山車巡行も中止となりましたので、小中とも通常の休日となります。

Q：小学校の運動会はどうなりますか。

A：運動公園体育館を借用しての運動会は、実施しません。

☆小学校の運動会は、当初10月21日(木)に、敦賀市運動公園体育館をお借りしての実施を予定していました。(中学校ではこの2年間、問題なく実施できました。)しかし具体的にどう実施するかを検討すると、小学生の移動やトイレの時間確保、また昼食場所の確保、事前の現地練習ができないなど、いくつかのクリアできない課題が明らかになりました。そこで今年度について、小学校の運動会は次のような形での開催に変更します。ご理解をいただきますよう、お願いいたします。

そこで…

○10月18日(月)～22日(金)の期間に学年ごまたは学団ごとの「ミニ運動会」を、本校体育館で実施します。(半日開催・給食あり)

○保護者の方の参観も可能とする予定です。

○詳しい日程や内容は決定次第、9月初旬までにお知らせします。

☆来年度(R4年度)の運動会については、12月に完成予定の本校グラウンドで行います。開催日や内容については今後PTA役員の皆さんとも検討し決定していきます。

